# 厚生科学研究費補助金(健康安全・危機管理対策総合研究事業) 分担研究報告書

大規模災害に向けた栄養管理に関する研究

分担研究者 笠岡(坪山)宜代(独)国立健康・栄養研究所栄養疫学研究部

研究協力者 須藤紀子 お茶の水女子大学大学院

高田和子 (独)国立健康・栄養研究所栄養教育研究部

西信雄 (独)国立健康・栄養研究所国際産学連携センター

# 研究要旨

災害時には生命維持のため最低限の水とエネルギーの補給が不可欠であるが、災害の大規模化、広域化により、被災者へ十分な食支援が出来ない状況が生じる。また、亜急性期には栄養素の不足対策が必要となる。東日本大震災では全国的な管理栄養士・栄養士の災害派遣が行われ、被災地での食・栄養支援を行ったが、栄養状態の避難所格差が生じた。被災地全域の情報を迅速に収集し、栄養問題が生じている地域・施設に効率的な栄養支援を行う必要がある。そこで、本研究では広域災害発生時に被災地全域の食・栄養状態を把握することを目的として、災害時保健医療クラウドシステムに搭載する食事・栄養に関する調査項目を検討した。

稼働中の災害時保健医療クラウドシステムに搭載されている項目および既存の8種類の災害時における避難所調査票から飲料水および食事に関連する項目を抽出し、フェーズ毎に保健医療活動に必要とされる情報について優先的に調査すべき項目を整理した。

急性期には、飲料水の不足状況および1日の食事提供回数を調査項目とした。亜急性期以降は、主食およびおかずの提供状況、食事提供に係る環境、特別な栄養支援が必要な要配慮者、管理栄養士等の人的スタッフの有無を調査項目とした。

種々の職種が栄養管理に必要な情報を収集し、管理栄養士・栄養士につなぐことで迅速かつ適切な栄養支援が実施され、被災者の生命および健康を維持できる。日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)の養成訓練にも組み込まれることが期待される。

# A. 目的

東日本大震災を経て、避難所における 食・栄養問題は被災者の健康を維持する不 可欠な要因であることが再認識された。災 害時には生命維持のため最低限の水とエ ネルギーの補給が不可欠であるが、災害の 大規模化、広域化により、被災者への十分 な食支援が出来ない状況が生じる 1)。一因 として、被災地における食料物資の量的不 足があげられる。また、物資が確保された 地域であっても、広範な被災地の避難所に おける水および食事の提供状況が十分に 把握できず、支援物資の配給が偏り避難所 格差が生じていたことも報告されている 2)。また、乳幼児、高齢者、慢性疾患患者、 食物アレルギー患者等の特殊な食品を必 要とする災害時要配慮者に必要な物資が 届かないという問題も生じた。東日本大震 災では全国的な管理栄養士・栄養士の災害派遣が行われ、被災地での食・栄養支援が行われたが<sup>3)</sup>、被災地全域の情報がすべて把握できた状況ではなく、栄養状態の避難所格差は十分には是正できなかった。

さらに、医療の面から考えると、災害時には、医療ニーズ増大を抑制するために、新たな患者の発生を防ぐことが極めて重要である。その点で、公衆衛生の視点からの被災地における栄養管理は、大きな役割を担っている。

保健医療福祉面からの避難所運営支援においては、避難所に退避した被災者の健康管理、避難所の環境衛生管理が主軸となる。災害時において被災地全域における支援を的確に迅速に行うために、クラウド技術を用いた保健医療福祉に関わる人的、物的資源の把握が期待される。この中に、避難所の飲料水および食事の提供状態を把

握するシステムを構築することで、避難所間の食支援の格差を是正するとともに、必要としている避難者に必要な食料食料物資を届けることが可能となる。

そこで、本研究では、広域災害発生時に被災地全域の食・栄養状態を把握することを目的として、災害時保健医療クラウドシステムに搭載する食事・栄養に関する調査項目を検討した。

# B. 研究方法

現在、稼働中の災害時保健医療クラウドシステムに搭載されている項目および既存の災害時のおける避難所調査票から飲料水および食事に関連する項目を抽出し、フェーズ毎に保健医療活動に必要とされる情報について優先的に調査すべき項目を整理した。

飲料水および食事に関連する項目の抽出 に用いた既存の調査票は以下である。

- 1.ENVIRONMENTAL HEALTH ASSESSMENT FORM FOR SHELTERS for rapid assessment of shelter conditions during disasters (CDC, USA, 参考資料 1-2)
- 2.Interagency rapid assessment form-Food security and nutrition (Care, 参考資料 3)
- 3.大規模災害における保健師の活動マニュアル 避難所情報日報 様式 2 (H25年日本公衆衛生協会、全国保健師長会,参考資料 4)
- 4.地域保健従事者の派遣支援活動ガイドライン 避難所の栄養摂取等状況調査表 様式6(H25日本公衆衛生協会,参考資料 5)
- 5.東日本大震災・被災者健康診査アンケート票 (厚生労働省,参考資料6)
- 6.災害時の栄養・食生活支援マニュアル 被災地状況把握シート((独)国立健康・ 栄養研究所、(公社)日本栄養士会,参考 資料7)
- 7.避難所情報報告内容 (日本栄養士会災害支援チーム活動マニュアル 基礎編,参考資料8)
- 8.被災地状況調査票(日本栄養士会,参考資料9)

# C. 研究結果

既存の8種類の避難所における調査票

を解析したところ、飲料水および食事提供 に関連する項目は3種類に大別されるこ とが分かった。1つ目は実際に避難所で提 供する飲料水および食料の量的把握を目 的とする項目である。2つ目は、提供方法 や提供に関連する設備等の項目(保存場所、 温度管理、衛生管理設備、調理設備)であ る。3つ目は、特別な食品または配慮を必 要とする被災者および被災者を支援する 食・栄養専門職の有無を把握する項目であ る。これらを、急性期(おおむね72時間 以内)における優先度を考慮し整理した結 果を表1に示した。急性期においては、生 命維持を最優先課題とし、最低限の飲料水 とエネルギー確保を目的とするため、飲料 水については、選択肢として1.十分、2. 不足、3.無とした。アセスメントにおいて は、飲料水が3.無の避難所を最優先に支 援するとともに、2.不足の避難所について も、給水車等の要請を速やかに行う必要が ある。

食事提供については、1日の食事回数を調査し、選択肢として1.0回、2.1回、3.2回、4.3回とした(表1)、災害時の食料物資の配給は通常の食事とは異なり1回あたりの提供量が不安定であり、回数のカウントは困難な場合も想定されるが、明らかに不足している避難所を把握することを急性期のアセスメントと位置づけた。そのため、1日の食事回数が1回以下の避難所を最優先に支援することが求められる。

亜急性期以降のフェーズにおいては、エネルギー確保に加えて栄養素の不足対策が必要となることから、主食およびおかず(主菜、副菜)の提供状況を朝・昼・夕別に把握できる項目を追加した(表2)。さらに、お湯を沸かすことが出来るか否か、情報を取りまとめて支援活動につなげることのできる管理栄養士の存在の有無についても項目としてあげた(表3)。

また、特別な食品や支援を必要とする災害時要配慮者の把握項目においても高齢者の中に、摂食嚥下障害を有する者がいるか否か、食物アレルギー症や腎臓疾患患者の有無についても追加した(表3)。

### D. 考察

本研究において、災害時に被災地全域の食・栄養管理を実施する上で、災害時保健

医療クラウドシステムに搭載する食事・栄 養に関する調査項目を検討した。

食事の提供状況を正確に把握するには 複数種類の方法が存在する。しかしながら、 それらのいずれに方法においても、24時 間の記憶を必要としたり、実際の食事量を 測定する等の煩雑な作業が必要となった りする。災害時には、最小限の労力で情報 を収集し、即ちに支援が必要となる避難所 を割り出す必要があり、平常時に行われて いる調査法をそのまま活用するのは不可 能である4)。そこで、本研究では、急性期 および亜急性期以降にフェーズを区分し、 それぞれの時期における調査項目を作成 した。実際の災害現場においては、救命救 急の医師や DMAT 隊員も含む食・栄養の専 門職ではない職種がこれらの調査項目も 調べることを考え最低限の内容とした。

厚生労働省は、東日本大震災の避難所で の食事回数および必要な栄養素量の確保 を目的として、震災1カ月~3カ月の間、 食事を提供する際の当面の栄養の参照量 を示している 5(エネルギー、たんぱく質、 ビタミン B<sub>1</sub>、B<sub>2</sub>、C), 体内貯蔵量が少なく、 初期の段階で不足しやすい栄養素を抽出 したもので、災害時の栄養計画で優先すべ き栄養素である。特にビタミン B, は、炭 水化物に偏った食生活では、代謝上補給が 必要となる。これらの栄養素レベルでの摂 取量や提供量を把握するには、本調査項目 では不可能であるが、おかずの提供回数が 少ない避難所では、上記の栄養の参照量を 満たすことは困難であるため、間接的なス クリーニングツールとして活用すること が望まれる。より詳細な栄養素レベルの調 査項目および調査方法については、今後検 討する必要がある。

亜急性期の調査項目には、お湯を沸かすことが出来るかどうかの項目を入れた。東日本大震災の避難所調査結果から、調理ができる避難所およびガスが使える避難所では食事状態が良好であることが報告されている<sup>2)</sup>。調理環境が整っていない避難所を早期に発見し改善することが可能となり、被災者の栄養状態の改善につながると考えられる。

また、災害時には、乳幼児、妊婦、授乳婦、嚥下困難な高齢者、食物アレルギー患者、疾病による食事制限が必要な病者(腎

臓病、糖尿病、高血圧など)、など食事に特別な配慮が必要な被災者をできるだけ早めに把握する必要がある。これらの被災者は、不適切な食事の影響がより強く、長期間生じる可能性がある。東日本大震災の栄養支援ニーズは、「ミルクまたは離乳食の必要な乳幼児」が最も多く、次いで「高齢・障害等で普通の食事が食べられないであった²)。本調査項目を用いることでこれらの要配慮者を素早く見つけ出し、即ちに支援につなげられることが期待される

災害時に管理栄養十が栄養管理に携わ ることの重要性はいくつか報告されてい る。大規模な避難所では食事提供状況が悪 いことが報告されているが2、大規模な避 難所であっても管理栄養士が献立作成や 食料物資の物流に携わっている場合には 食事状況が良好であったり。栄養の専門職 を効果的に活用することが望まれる。既に、 (公社)日本栄養士会では国内外で大規模 な地震、台風等の自然災害が発生した場合 に、迅速に被災地内の 医療・福祉・行政 栄養部門等と協力して栄養支援を行うこ とを目的とした、日本栄養士会災害支援チ ーム (JDA-DAT) を設立し、スタッフおよ びリーダーを育成しているで、東日本大震 災での管理栄養士・栄養士派遣の反省点を 踏まえ 8)、平常時から訓練された栄養の専 門職が養成されている。今後の大規模災害 において、被災地行政機関のもと、食・栄 養支援の現場レベル支援者として活躍す ることが期待される。

# E. 結論

災害時に被災地全域の食・栄養管理を実施する上で、災害時保健医療クラウドシステムに搭載する食事・栄養に関する簡易な調査項目を作成した。

# F. 研究発表

# 1. 論文発表

1. Nobuyo Tsuboyama-Kasaoka, Martalena Br Purba. Nutrition and earthquakes: Experience and recommendations. Asia Pacific J Clinical Nutr. 2014;23(4):505-13

# 2. 学会発表

- 1. Nobuyo Tsuboyama-Kasaoka. Emergency Feeding: Earth Quake Disaster of East Japan. The 6th Asian Congress of Dietetics Taipei Taiwan. Symposium 2014
- 2. 笠岡(坪山)宜代,前澤友美,高田和子,須藤紀子,荒牧英治,金谷泰宏,下浦佳之,迫和子,小松龍史,「東日本大震災ではどの食料物資が不足し、食・栄養支援にはどの食料物資が使われたのか?」.第2回日本災害食学会研究発表会,2014カゴメ賞受賞
- 3. 須藤紀子, 笠岡 (坪山) 宜代, 金谷泰宏,「災害時の食支援に関する教材開発の必要性と DVD の制作」. 第2回日本災害食学会研究発表会, 2014 優秀賞受賞

# G. 知的所有権の取得状況

- 1 . 特許取得 なし
- 2.実用新案登録 なし

## H. 引用文献

- 1. Tsuboyama-Kasaoka N, Purba M. Nutrition and earthquake: experience and recommendations. Asia Pacific Journal Clinical Nutrition. 2014;23:505-513.
- 2. Tsuboyama-Kasaoka N, Hoshi Y, Onodera K, Mizuno S, Sako K. What factors were important for dietary improvement in emergency shelters after the Great East Japan Earthquake? Asia Pac J Clin Nutr. 2014;23:159-166.
- 3. 伊藤聖來, 須藤紀子, 笠岡(坪山)宜代, 岡崎直観, 鍋島啓太, 金谷泰宏, 奥村貴史, 下浦佳之, 東日本大震災後に日本栄養士会から派遣された災害支援管理栄養士・栄養士の支援活動に関する分析. 日本栄養士会雑誌. 2015;58:111-120.
- 4. 吉村英一, 髙田和子, 長谷川祐子, 村 上晴香, 野末みほ, 猿倉薫子, 中出麻紀 子, 窪田哲也, 三好美紀, 坪田(宇津木)

- 恵,井上真理子,由田克士,奥田奈賀子,宮地元彦,笠岡(坪山)宜代,西信雄,横山由香里,八重樫由美,坂田清美,小林誠一郎,徳留信寛,釜石市の仮設住宅に居住している東日本大震災被災者の食物摂取状況.岩手公衆衛生学会誌2014:25(2):7-14.
- 5. 厚生労働省,避難所における食事提供の計画・評価のために当面の目標とする栄養の参照量について(事務連絡 H23 年 4 月 24 日). (2011)厚生労働省,東京
- 6. 笠岡 (坪山) 宜代, 星裕子, 小野寺和恵, 岩渕香菜, 泉明那, 斉藤長徳, 西村一弘, 石川祐一, 梶忍, 下浦佳之, 迫和子. 東日本大震災の避難所で食事提供に影響した要因の事例解析. 日本災害食学会誌. 2014;1(1):35-43.
- 7. 迫和子, 緊急災害時における管理栄養士の役割. 臨床栄養, 2012; 121:536-540.
- 8.濱口ほゆき,須藤紀子,笠岡(坪山)宜代,金谷泰宏,下浦佳之, 日本栄養士会が東日本大震災の被災地に派遣した災害支援管理栄養士・栄養士の「思い」の分析.日本栄養士会雑誌.2015;58:35-44.

# 表 1 飲料水および食事の供給状況の調査項目(急性期、おおむね 72 時間以内)

項目	選択肢	備考
飲料水	十分/不足/無	十分の目安は1日 1.5L
1日の食事回数	0 回/ 1 回/2 回/3 回	

# 表 2 飲料水および食事の供給状況の調査項目(亜急性期)

項目	選択肢	備考
飲料水	十分/不足/無	十分の目安は1日1.5L
1日の食事回数	0回/1回/2回/3回	
主食提供	朝/昼/夕	
おかず提供	朝/昼/夕	

表3 現行の災害時保健医療クラウドシステムに搭載されている項目における食事関連項目の修正内容

大分類	中分類	小分類	情報種別
組織や活動	医療の提供状況	管理栄養士の活動 を追加	選択肢(有/無)
環境的側面	設備状況と衛生 面	調理設備 お湯を沸かす に変更	選択肢(無/有 使用可/有 使用不可) 選択肢(可/不可) に変更
配慮を要する人	高齢者 幼児・児童 障害者	うち摂食嚥下障害 を追加	数字
配慮を要する人	アレルギー症患 児・者 食物アレル ギー症患児・者 に変更		数字
配慮を要する人	腎臓疾患者 を追加		数字
まとめ	食事状況 を追加		文字

参考資料 1-1 ENVIRONMENTAL HEALTH ASSESSMENT FORM FOR SHELTERS for rapid assessment of shelter conditions during disasters (CDC, USA)

				SESSMENT FORM FOR SHEL Telter Conditions during Disasters	IERS (
I. ASSESSING AGENCY DATA	upiu As	30331	none or on	citer conditions during Disusters	Ca
¹Agency /Organization Name				90Immediate No	eeds Identified:
<sup>2</sup> Assessor Name/Title				minodiate it	cos identanea.
3Phone		ail or Ot	her Contact		
II. FACILITY TYPE, NAME AND CENSUS DATA		all of ot	nor contact		
		□ Oth	er	6ARC Facility □ Yes □ No □	Unk/NA 7ARC Code
8Date Shelter Onened / / (mm	(dd/vr)	9Date	Accessed	//_ (mm/dd/yr) 10Time Asse	essed : □am□nm
11Reason for Assessment □ Preoperational	□ Initial	□ Rou	utine □ Othe		
12Location Name and Description					
<sup>13</sup> Street Address					
14City / County		15State	e <sup>16</sup> Zii	o Code <sup>17</sup> Latitude/Longitude	
18Facility Contact / Title				19Facility Type ☐ School ☐ Arena/Convention 22E-mail or Other Contact	center 🗆 Other
<sup>20</sup> Phone	<sup>21</sup> Fax			<sup>22</sup> E-mail or Other Contact	
<sup>23</sup> Current Census 24Estimated	Capacity			Number of Residents 26Numbe	r of Staff / Volunteers
III. FACILITY				VIII. SOLID WASTE GENERATED	
<sup>27</sup> Structural damage	□Yes	□No	□ Unk/NA	66Adequate number of collection receptacles	□Yes □No □Unk/NA
28 Security / law enforcement available	□Yes	□No	□ Unk/NA	67Appropriate separation	□Yes □No □Unk/NA
<sup>29</sup> Water system operational			□ Unk/NA	68Appropriate disposal	☐ Yes ☐ No ☐ Unk/NA
30Hot water available	□Yes	□No	□ Unk/NA	<sup>69</sup> Appropriate storage	□Yes □No □Unk/NA
31HVAC system operational	□Yes	□No	□ Unk/NA	<sup>70</sup> Timely removal	□Yes □No □Unk/NA
32Adequate ventilation	□Yes	□No	□ Unk/NA	71Types □ Solid □ Haza	rdous □ Medical □ Unk/NA
33Adequate space per person	□Yes	□No	□ Unk/NA	IX. CHILDCARE AREA	
34Free of injury /occupational hazards	□Yes	□No	□ Unk/NA	72Clean diaper-changing facilities	□Yes □No □Unk/NA
35Free of pest / vector issues	□Yes	□No	□ Unk/NA	<sup>73</sup> Hand-washing facilities available	☐ Yes ☐ No ☐ Unk/NA
36Acceptable level of cleanliness	□Yes	□No	□ Unk/NA	74Adequate toy hygiene	☐ Yes ☐ No ☐ Unk/NA
<sup>37</sup> Electrical grid system operational	□Yes	□No	□ Unk/NA	75Safe toys	□Yes □No □Unk/NA
38Generator in use, 39 lf yes, Type	□Yes	□No	□ Unk/NA	76Clean food/bottle preparation area	□Yes □No □Unk/NA
<sup>40</sup> Indoor temperature °F			□ Unk/NA	77Adequate child/caregiver ratio	☐ Yes ☐ No ☐ Unk/NA
IV. FOOD				<sup>78</sup> Acceptable level of cleanliness	☐ Yes ☐ No ☐ Unk/NA
<sup>41</sup> Preparation on site	□ Yes	□No	□ Unk/NA	X. SLEEPING AREA	
<sup>42</sup> Served on site	□ Yes	□No	□ Unk/NA	<sup>79</sup> Adequate number of cots/beds/mats	☐ Yes ☐ No ☐ Unk/NA
<sup>43</sup> Safe food source	□ Yes	□No	□ Unk/NA	80Adequate supply of bedding	□Yes □No □Unk/NA
<sup>44</sup> Adequate supply	□ Yes	□No	□ Unk/NA	81Bedding changed regularly	□Yes □No □Unk/NA
<sup>45</sup> Appropriate storage	□ Yes	□No	□ Unk/NA	82Adequate spacing	□Yes □No □Unk/NA
<sup>46</sup> Appropriate temperatures	☐ Yes	□No	□ Unk/NA	83Acceptable level of cleanliness	□Yes □No □Unk/NA
<sup>47</sup> Hand-washing facilities available	□ Yes	□No	□ Unk/NA	XI. COMPANION ANIMALS	
<sup>48</sup> Safe food handling	□ Yes	□No	□ Unk/NA	84Companion animals present	□Yes □No □Unk/NA
<sup>49</sup> Dishwashing facilities available	□ Yes	□No	□ Unk/NA	85Animal care available	□Yes □No □Unk/NA
50Clean kitchen area	□ Yes	□No	□ Unk/NA	86Designated animal area	□Yes □No □Unk/NA
V. DRINKING WATER AND ICE				<sup>87</sup> Acceptable level of cleanliness	□Yes □No □Unk/NA
51Adequate water supply	☐ Yes	□No	□ Unk/NA	XII. OTHER CONSIDERATIONS	
52Adequate ice supply			□ Unk/NA	88Handicap accessibility	□Yes □No □Unk/NA
53Safe water source	☐ Yes	□ No	□ Unk/NA	<sup>89</sup> Designated smoking areas	□Yes □No □Unk/NA
<sup>54</sup> Safe ice source	□ Yes	□No	□ Unk/NA	XIII. COMMENTS (List Critical Needs on Imi	nediate Needs Sheet)
VI. HEALTH / MEDICAL					
<sup>55</sup> Reported outbreaks, unusual illness / injuries			□ Unk/NA		
56Medical care services on site			□ Unk/NA		
<sup>57</sup> Counseling services available	□ Yes	□No	□ Unk/NA		
VII. SANITATION			-111222		
58Adequate laundry services			□ Unk/NA		
59Adequate number of toilets			□ Unk/NA		
<sup>60</sup> Adequate number of showers			□ Unk/NA		
61Adequate number of hand-washing stations			□ Unk/NA		
62Hand-washing supplies available			□ Unk/NA		
63Toilet supplies available			□ Unk/NA		
64Acceptable level of cleanliness			□ Unk/NA		
65Sewage system type ☐ Community ☐ O	nisite □P	ortable	Unk/NA	1	

参考資料 1-2 ENVIRONMENTAL HEALTH ASSESSMENT FORM FOR SHELTERS for rapid assessment of shelter conditions during disasters (CDC, USA)の拡大版(飲料水、食料箇所抜粋)

III. FACILITY			
	□Yes	□Na	
<sup>27</sup> Structural damage		□No	☐ Unk/NA
<sup>28</sup> Security / law enforcement available	□ Yes	□ No	□ Unk/NA □ Unk/NA
<sup>29</sup> Water system operational	□Yes		
<sup>30</sup> Hot water available	☐ Yes	□No	□ Unk/NA
31HVAC system operational	□Yes	□No	□ Unk/NA
32Adequate ventilation	□ Yes	□No	□ Unk/NA
<sup>33</sup> Adequate space per person	□ Yes	□No	
<sup>34</sup> Free of injury /occupational hazards	□ Yes	□No	
35Free of pest / vector issues	☐ Yes	□No	
<sup>36</sup> Acceptable level of cleanliness	☐ Yes	□ No	
<sup>37</sup> Electrical grid system operational	☐ Yes	□ No	□ Unk/NA
<sup>38</sup> Generator in use, <sup>39</sup> If yes, Type	☐ Yes	□ No	□ Unk/NA
<sup>40</sup> Indoor temperature °F			☐ Unk/NA
IV. FOOD			
<sup>41</sup> Preparation on site	☐ Yes	□ No	
<sup>42</sup> Served on site	☐ Yes	□ No	□ Unk/NA
<sup>43</sup> Safe food source	☐ Yes	□ No	☐ Unk/NA
44Adequate supply	☐ Yes	□No	☐ Unk/NA
<sup>45</sup> Appropriate storage	☐ Yes	□ No	☐ Unk/NA
<sup>46</sup> Appropriate temperatures	☐ Yes	□No	☐ Unk/NA
<sup>47</sup> Hand-washing facilities available	☐ Yes	□No	☐ Unk/NA
<sup>48</sup> Safe food handling	☐ Yes	□No	□ Unk/NA
<sup>49</sup> Dishwashing facilities available	☐ Yes	□No	□ Unk/NA
<sup>50</sup> Clean kitchen area	☐ Yes	□No	□ Unk/NA
V. DRINKING WATER AND ICE			
<sup>51</sup> Adequate water supply	☐ Yes	□No	□ Unk/NA
<sup>52</sup> Adequate ice supply	☐ Yes	□No	□ Unk/NA
<sup>53</sup> Safe water source	☐ Yes	□No	□ Unk/NA
<sup>54</sup> Safe ice source	☐ Yes	□No	□ Unk/NA
VI. HEALTH / MEDICAL			
<sup>55</sup> Reported outbreaks, unusual illness / injuries	☐ Yes	□No	☐ Unk/NA
<sup>56</sup> Medical care services on site	☐ Yes	□No	☐ Unk/NA
<sup>57</sup> Counseling services available	☐ Yes	□No	☐ Unk/NA
VII. SANITATION			
58Adequate laundry services	☐ Yes	□ No	□ Unk/NA
<sup>59</sup> Adequate number of toilets	☐ Yes	□ No	□ Unk/NA
<sup>60</sup> Adequate number of showers	☐ Yes	□ No	☐ Unk/NA
<sup>61</sup> Adequate number of hand-washing stations	☐ Yes	□No	□ Unk/NA
62Hand-washing supplies available	☐ Yes	□No	☐ Unk/NA
<sup>63</sup> Toilet supplies available	☐ Yes	□No	□ Unk/NA
<sup>64</sup> Acceptable level of cleanliness	☐ Yes	□No	□ Unk/NA
65Sewage system type ☐ Community ☐ On	site 🗆 Po	ortable	□ Unk/NA

#### **Environmental Health Shelter Assessment Form Instruction Sheet**

#### I. ASSESSING AGENCY DATA

- Assessing Agency/Organization Name: selfexplanatory.
- Assessor Name/Title: self-explanatory.
- Assessor Phone contact self-explanatory
- Email or Other Contact: Note email or describe any other means of communication for assessor (e.g., radio, pager).

#### II. FACILITY TYPE, NAME and DATA

- Shelter Type. "Community/Recovery": general public. "Special Needs": population with specific medical requirements. "Other": relief workers base camp. etc.
- ARC Facility: Is the shelter managed by the American Red Cross?
- 7. If #6 is yes, indicate ARC Facility code
- Date Shelter Opened: self-explanatory.
- 9. Date Assessed: self-explanatory.
- 10. Time Assessed: self-explanatory
- Reason for Assessment. "Preoperational": before opening. "Initial": first assessment after opening. "Routine": assessments occurring on a regular basis (e.g., daily, weekly). "Other": occurrence such as an outbreak or a complaint
- Location Name and Description. Example: "Rockville Elementary School - brown building next to the police station."
- 13. Street Address: self-explanatory.
- 14. City/County: self-explanatory.
- 15. State: two-letter Postal Code abbreviation.
- 16. Zip Code: five-digit US Zip Code.
- Latitude/Longitude of facility location: selfexplanatory.
- Facility Contact/Title: name of responsible contact person, such as a facility manager or designated person in charge, and his or her title.
- 19. Facility Type: self-explanatory.
- 20. Phone: self-explanatory
- 21. Fax: self-explanatory.
- Email or Other Contact: note email or describe any other contact means for shelter manager, director, or supervisor (e.g., radio, pager).
- Current Census: estimated number of persons, including workers, in shelter at the time of inspection.
- Estimated Capacity: maximum number of persons allowed in facility, for use as a shelter, if known.
- Number of Residents: number of permanent or registered residents at the time of assessment.
- Number of Staff/Volunteers: number of persons working in the facility at the time of assessment.

## III. FACILITY

- Structural damage: note damage to physical structure (e.g., roof, windows, walls, etc).
- Security/law enforcement available: security
  quards or police officers available at facility site
- 29. Water system operational: self-explanatory
- Hot water available: self-explanatory.
- 31. HVAC system operational: self-explanatory.
- Adequate ventilation: facility well-ventilated and free of air hazards such as smoke, fumes, etc.
- Adequate space per person in sleeping area:
   a. evacuation shelters. 20 ft² per person:
  - a. evacuation shelters, 20 ft² per person;
     b. general shelters, 40 ft² per person;
  - special needs shelters, 60–100 ft² per person.

- Free of injury/occupational hazards: With regard to general safety, some examples include:
  - Is the facility free of frayed or exposed electrical wires, carbon monoxide hazards, hazardous materials, etc.?
  - b. Are on-duty staff and members wearing PPE?
- Free of pest/vector issues: note presence of mosquitoes, fleas, flies, roaches, rodents, etc.
- 36. Acceptable level of cleanliness: self-explanatory.
- Electrical grid system operational: selfexplanatory.
- If generator in use: check for appropriate location, capacity, adequate fuel and ventilation.

   If #38 is yes, indicate whether the generator fuel
- type is gas, diesel, solar, etc.
- Indoor temperature (°F): temperature measurement from a random location inside facility (ASCE standard for temperatures in buildings).

#### IV. FOOD

- 41. Preparation on site: self-explanatory.
- 2. Served on site: self-explanatory.
- Safe food source: source of the food from a licensed contractor or caterer.
- 44. Adequate supply: self-explanatory.
- Appropriate storage: food stored according to safe storage practices to prevent contamination or spoilage – refer to local code or US Food Code.
- Appropriate temperatures: hot food kept above 135 °F; cold food kept below 40 °F. Or refer to local code or US Food Code.
- Hand-washing facilities available: fixed or portable, as long as they are operational.
- Safe food handling: food preparers are using gloves, avoiding cross contamination, using appropriate utensils, etc. – refer to local code
- Dishwashing facilities available: place to wash, rinse and sanitize kitchen utensils and cooking equipment.
- 50. Clean kitchen area: self-explanatory

#### V. DRINKING WATER AND ICE

- Adequate water supply: drinking water in the range of 1–2 gallons/per person/per day, for all uses 3-5 gallons/per person/per day.
- Adequate ice supply: ice supply sufficient to maintain cold food temperatures.
- maintain cold tood temperatures.

  Safe water from an approved source.
- 54. Safe ice from an approved source.

#### VI. HEALTH/MEDICAL

- Outbreaks, unusual illness/injuries: note any reports of illness/injuries or outbreaks of violence among residents, workers, or visitors.
- 56. Medical care services available: If yes, list type of
- care available in comments section.

  57. Counseling services available: If yes, list type of mental/social services available in comments.
- VII. <u>SANITATION</u> (\*Augment with off site and /or portable facilities as needed.)
- \*Adequate laundry services: provided with separate areas for soiled and clean laundry.
- \*Adequate number of operational toilets: minimum 1 per 20 persons or as specified by sex.
- \*Adequate number of operational showers/bathing facilities: 1 per 15 persons.
- \*Adequate number of operational hand-washing stations: 1 per 15 persons.

- Hand-washing supplies available: water, soap, and paper towels; if water is unavailable, hand sanitizers (at least 60% alcohol).
- Toilet supplies available: toilet paper, feminine hygiene supplies, and diapers/pads for children and adults.
- 64. Acceptable level of cleanliness: self-explanatory.
- 65. Sewage system type: self-explanatory

#### VIII. SOLID WASTE GENERATED

- Adequate collection receptacles: minimum 1 (30gal) container for every 10 persons.
- Appropriate separation between
   medical/infectious waste and general refuse
- 68. Appropriate disposal and labeling in approved
- 69. Appropriate storage and separation from common
- areas.
- 70. Timely removal of waste collected regularly.
- Check all types of waste generated at facility (e.g., solid, hazardous, medical).

#### IX. CHILDCARE AREA

- 72. Clean diaper-changing facilities: self-explanatory.
- Hand-washing facilities available: for adults and children with paper towels, soap, and water.
- Adequate toy hygiene: toys cleaned with a nontoxic, approved disinfectant. Refer to local
- 75. Safe toys: should adhere to applicable age group
- Clean food/bottle preparation area: selfexplanatory.
- 77. Adequate child/caregiver supervision ratio:
- a. birth-12 months (3:1), e. 4-5 year olds (8:1), b.13-30 months (4:1), f. 6-8 year olds (10:1), c. 31-35 months (5:1), g. 9-12 year olds (12:1).
- 78. Acceptable level of cleanliness: self-explanatory.

#### X. SLEEPING AREA

d. 3 years (7:1),

- 79. Adequate cots/beds/mats for each resident/staff.
- 80. Adequate bedding for each cot, bed, or mat.
- 81. Clean bedding available: self-explanatory.
- Adequate spacing: at least 2.5 3 ft between cots/beds/mats.
- 83. Acceptable level of cleanliness: self-explanatory.

#### XI. COMPANION ANIMALS

- 84. Companion animals present: animals in facility.
- Animal care available: animals have clean, fresh water and food.
- Designated animal area: animals located away from people and separately housed.
- 87. Acceptable level of cleanliness: self-explanatory.

#### XII. OTHER CONSIDERATIONS

- 88. Handicap accessibility: self-explanatory.
- Designated smoking areas: space is marked, maintained, and away from general shelter population.
- Check box at top of form regarding immediate needs identified.

#### XIII. GENERAL COMMENTS

Add any general comments or additional notes about

### XIV. IMMEDIATE NEEDS SHEET

List any identified critical needs or items, including the respective item numbers.

# 参考資料 2-2 Environmental Health Shelter Assessment Form Instruction Sheet の拡大版(食料、引用水箇所抜粋)

#### ASSESSING AGENCY DATA

- Assessing Agency/Organization Name: selfexplanatory.
- 2. Assessor Name/Title: self-explanatory.
- 3. Assessor Phone contact: self-explanatory
- Email or Other Contact: Note email or describe any other means of communication for assessor (e.g., radio, pager).

#### II. FACILITY TYPE, NAME and DATA

- Shelter Type. "Community/Recovery": general public. "Special Needs": population with specific medical requirements. "Other": relief workers base camp, etc.
- ARC Facility: Is the shelter managed by the American Red Cross?
- 7. If #6 is yes, indicate ARC Facility code
- 8. Date Shelter Opened: self-explanatory.
- Date Assessed: self-explanatory.
- 10. Time Assessed: self-explanatory.
- Reason for Assessment. "Preoperational": before opening. "Initial": first assessment after opening. "Routine": assessments occurring on a regular basis (e.g., daily, weekly). "Other": occurrence such as an outbreak or a complaint.
- Location Name and Description. Example: "Rockville Elementary School - brown building next to the police station."
- 13. Street Address: self-explanatory.
- 14. City/County: self-explanatory.
- 15. State: two-letter Postal Code abbreviation.
- 16. Zip Code: five-digit US Zip Code.
- Latitude/Longitude of facility location: selfexplanatory.
- Facility Contact/Title: name of responsible contact person, such as a facility manager or designated person in charge, and his or her title.
- 19. Facility Type: self-explanatory
- 20. Phone: self-explanatory.
- 21. Fax: self-explanatory.
- Email or Other Contact: note email or describe any other contact means for shelter manager, director, or supervisor (e.g., radio, pager).
- 23. Current Census: estimated number of persons, including workers, in shelter at the time of inspection.
- Estimated Capacity: maximum number of persons allowed in facility, for use as a shelter, if known.
- Number of Residents: number of permanent or registered residents at the time of assessment.
- Number of Staff/Volunteers: number of persons working in the facility at the time of assessment.

## III. FACILITY

- Structural damage: note damage to physical structure (e.g., roof, windows, walls, etc).
- Security/law enforcement available: security guards or police officers available at facility site.
- 29. Water system operational: self-explanatory.
- 30. Hot water available: self-explanatory.
- 31. HVAC system operational: self-explanatory.
- Adequate ventilation: facility well-ventilated and free of air hazards such as smoke, fumes, etc.
- 33. Adequate space per person in sleeping area:
  - a. evacuation shelters, 20 ft2per person;
  - b. general shelters, 40 ft2 per person;
  - special needs shelters, 60–100 ft² per person.

- Free of injury/occupational hazards: With regard to general safety, some examples include:
  - Is the facility free of frayed or exposed electrical wires, carbon monoxide hazards, hazardous materials, etc.?
  - b. Are on-duty staff and members wearing PPE?
- Free of pest/vector issues: note presence of mosquitoes, fleas, flies, roaches, rodents, etc.
- Acceptable level of cleanliness: self-explanatory.
- Electrical grid system operational: selfexplanatory.
- If generator in use: check for appropriate location, capacity, adequate fuel and ventilation.
- 39. If #38 is yes, indicate whether the generator fuel type is gas, diesel, solar, etc.
- Indoor temperature (°F): temperature measurement from a random location inside facility (ASCE standard for temperatures in huildings)

#### IV. FOOD

- 41. Preparation on site: self-explanatory.
- 42. Served on site: self-explanatory.
- Safe food source: source of the food from a licensed contractor or caterer.
- 44. Adequate supply: self-explanatory
- Appropriate storage: food stored according to safe storage practices to prevent contamination or spoilage – refer to local code or US Food Code.
- Appropriate temperatures: hot food kept above 135 °F; cold food kept below 40 °F. Or refer to local code or US Food Code
- 47. Hand-washing facilities available: fixed or portable, as long as they are operational.
- Safe food handling: food preparers are using gloves, avoiding cross contamination, using appropriate utensils, etc. – refer to local code.
- Dishwashing facilities available: place to wash, rinse and sanitize kitchen utensils and cooking equipment.
- 50. Clean kitchen area: self-explanatory

#### V. DRINKING WATER AND ICE

- Adequate water supply: drinking water in the range of 1–2 gallons/per person/per day, for all uses 3-5 gallons/per person/per day.
- Adequate ice supply: ice supply sufficient to maintain cold food temperatures.
- 53. Safe water from an approved source
- 54. Safe ice from an approved source.

#### VI. HEALTH/MEDICAL

- Outbreaks, unusual illness/injuries: note any reports of illness/injuries or outbreaks of violence among residents, workers, or visitors.
- Medical care services available: If yes, list type of care available in comments section.
- Counseling services available: If yes, list type of mental/social services available in comments.

# VII. <u>SANITATION</u> (\*Augment with off site and /or portable facilities as needed.)

- \*Adequate laundry services: provided with separate areas for soiled and clean laundry.
- \*Adequate number of operational toilets: minimum 1 per 20 persons or as specified by sex.
- \*Adequate number of operational showers/bathing facilities: 1 per 15 persons.
- \*Adequate number of operational hand-washing stations: 1 per 15 persons.

1.2 Existing capacit	for and artistias				
ez exising capaci	Activity specification (present / absent)	List organisation or person(s) implementing these programs NOW	annolled in	Geographic coverage	Comments
of sovere acute	inpetion) therapeutic feeding (TF) only in - & outpatient TF in Outpatient TF only				
422 Management of moderate acute malnutrition	☐ Selective supplementary feeding ☐ Blanket supplementary feeding				
4.2.3 Micronutrional supplementation programs (e.g., whamin A, iron)	☐ Yas ☐ No				
4.2.4 General food distribution	☐ Yas ☐ No				
4.2.5 Other nutrition programs	Specify				
4.3 Changes in the  /recurt consum	All the state of t	I people are eating			on average
4.4 How many peop	ole in the community ou	rently have food st	cks in thei	r households	17
☐ Most ☐ At	exal half Some	□ None □ t	INK		
4.5 On average, how	w long will food stocks is	ast in the household	is, accordin	ng to the com	vmunity?
Cereals and roots/tu	bars   loss than I wo	ok 1-2 work	On	ore than 2 wo	des
Pulses and legumes less than		ok 🗆 1-2 wask	On.	more than 2 works	
Olis and fels	☐ less than 1 was	nk □1-2 mank	Пп	ore then 2 wo	uder .

参考資料 3-2 Interagency rapid assessment form-Food security and nutrition (Care)

Crisis started?  Yes: No If YES, what problems?	□Yes □	No	If YES, by whom?		
4.9 Has the community/health staff identified any problems in Seeding children <2 years since crisis started?  Yes No FYES, what problems?  4.10 Describe the current livelihood/food situation in this area  4.10.1 What are the major livelihoods in the area?  4.10.2 Has the crisis had an impact on livelihoods, markets & food stocks?  Agriculturalists: Agriculturalists: Agriculturalists: Agriculturalists: Other (Specify)  Pastoralists: Other (Specify)  4.10.3 What population groups are most affected?  4.10.4 What are the priorities expressed by population concurring healthcods, food secure or infant and young child feeding?  Other (Specify)  Other operators are properly (Specify)  Other operators and properly (Specify)  Other operators and properly (Specify)	4.8 What percer	ntage	of infants in your area are for	rula fed /formula depende	ent?
crisis started?    Yes	None	Ole	ss than 10% 🔲 10-29%	☐ More than 25%	□ DNK
4.10.1 What are the major livelihood/food is hastion in this area  4.10.2 Rais the crisis had an impact on livelihoods, markets & food stocks?    Agriculturalists			ity/health staff identified any p	roblems in feeding childre	n <2 years since
4.10.2 Nat are the major livelihoods in the area?  4.10.2 Nas the crisis had an impact on livelihoods, markets & lood stocks?  Agriculturalists: Agriculturalists: Agriculturalists: Other (Specify): Pastoralists: Other (Specify): And Other (Specify):  4.10.3 What population groups are most affected?  4.10.4 What are the priorities expressed by a population concorning healthcods, food securitarities and young child feeding?  Children / youth: Women: Women: Mich.	□ Yes □	No	If YES, what problems?		
Agriculturalists   Small businesses/trading   Livelihoods disrupted   Hood prices increased   Hood prices increased   Food stocks disrupted / depleted   Other (Specify)   Other (Specify)   4,10.3 What population groups are most affected?   4,10.4 What are the priorities expressed by a population executing believeds, food secure or intant and young child feeding?   Other (Specify)   Other or youth   Other or proups (Specify)   Women   Different religious / outland / socio-oconomic groups (Specify)	4.10 Describe to	he cu	rrent (weilhood/food situation)	n this area	
Agro-pastoralists Other (Specify)	4.10.1 What are	the m	rujor livelihoods in the area?		
population concerning the throods, food secure or intent and young child feeding?  Children / youth Different religious / outburst / socio-occnomic groups (Specity)  Mon	☐ Agro-pastoralists ☐ Other (Specify)		☐ Food prices increased ☐ Food stocks disrupted / depleted		
☐ Women socio-occnomic groups (Specify) ☐ Men	4,10.3 What pop	putatio	n groups are most affected?	population economing the	theeds, food security
	□Women				
			Other (Specify)		

参考資料 4 大規模災害における保健師の活動マニュアル 避難所情報日報 様式 2 (H25年 日本公衆衛生協会、全国保健師長会)

様式2

避難所情報 日報	活動日	記載者(所属・職名)
(共通様式)	年月日	

避難所活動の目的:

・公衆衛生的立場から避難所での住民の生活を把握し、予測される問題と当面の解決方法、今後の課題と対策を検討する。

・個人や家族が被災による健康レベルの低下をできるだけ防ぐための生活行動が取れるよう援助する。

避		が被災による健康し	所在地(都道		!	避難者数 昼:			人
難所	電話		FAX			施設の広さ	2003000		
の概	スペース密度	E 過密	・適度・分	裕	<del></del>		図(屋)	内・外の施	設、連絡系統などを
況	交通機関(避	難所と外との交通手	段)			(含む)			
	氏名(立場) その他								
組		指揮·命令系統							
織	自主組織		)・無						
や活	外部支援	有(チーム数: 有の場合、職種	、人数: (	入) ·	無)				
動	ボランティア	有(チーム数:	、人数:	人) ·	無 )	避難者への ク・チラシ配	布など	)	【板・掲示板・マイ
	医療の提供教護所		回診療 有・	無			40000 S. J. S		
-	『地域の図8		の状況					対応	
			開通 ・予定	:(	)			7170	
		ガス 不通・	開通 ・ 予定	(	)	1			
	= /== />.	水道 不通・	開通 ・ 予定	!(	)	1			
	ライフライン	飲料水 不通・	開通 · 予定	!(	)	1			
		固定電話 不通・	開通 ・ 予定	:(	)	]			
- 1		携帯電話 不通・	開通 ・ 予定	(	)				
		洗濯機 無・オ	育(使用可・	使用不可	)				
		冷蔵庫 無・オ							
		冷暖房 無・オ							
_		2.7.7.7.2.000 (A) (A) (A) (A) (A)	す(使用可・						
環境	設備状況と 衛生面	調理設備無・オ			)				
的側	(4) ± (B)	トイレ 清掃・く	in all references to the control of	不良・普					
面			影無・有 -	于 指 涓 霉 無	• 49				
		風呂 無・オ 喫煙所 無・オ		. = 1					
		清掃状況 不良・		床の清掃 無	. ±				
		ゴミ収集場所							
	生活環境の	換気・温度・湿度等				1			
	衛生面	粉塵無・オ				1			
		寝具乾燥対策				1			
		ペット対策無・イ		場所・無	・ 有	1			
	A 10 - 11 - 1	1日の食事回数	4 - 4-34 - 4-34 - 4-34 - 4-34 - 4-34						
	食事の供給	炊き出し 無・1				1			

参考資料 5 地域保健従事者の派遣支援活動ガイドライン 避難所の栄養摂取等状況調査表 様式 6 (H25 日本公衆衛生協会)

様式6

		避難所の	の栄養	摂取	等地	犬況調	査表			
<b>企業現に全部開発</b>	ならないこと、現場の伏き	に十分配点す	325.			893	28			
班認年月日	平成 年	Я	В	8		901	告告			
遊政所名				遊舞	Bry-	y	5			
避難者数	C	29	ッフ食物に	)		他提供	食数	)		500-000
食帯管理リーダー	景・有	E.8			(83.	擾:	1			
遊覧住民の状況	男(人)女(	A) 8	(部署)	٨.	R	动児(	A)			
避難所の生活時間	起床時間 的	<b>建砂球形</b>	5: 89	#	明钦	19 ft2 :	<b>种分</b>	夕食時間	10	53
ライフライン 配置機品	・電気! )・ガス( (ライフラインの凡例)()	・水道(			-	·冷胶版( 1915 × :		- : 情報な	iL.	
食事內容 (成人)	日 日 昭)提 朝 主食・味噌汁・主3 昼 生食・味噌汁・主3 夕 主食・味噌汁・主3 食 年食・味噌汁・主3 食 年度・味噌汁・主3 食事提供3回来湯の塩	1-31第()-31 12 13 14 16 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	成治·原物· 成治·原物·	4乳			(D) (E) (2) 11 (3) 26	他の間を取り事 出力者導入( 日1間以上の温 は間の提供(有 以付け型の調整	有・無) かい料 ・無)	壁の設性 (有・鉄)
枚き出しの状況	■快変出し変換者と選手 耕 主食(被災者・ボラ 基 主食(被災者・ボラ タ 主食(被災者・ボラ 更致立 あり・なし ■疑理スクップ 名	ンティア・自衛	醇・その他	)、湖倉	(被贯	者・ボラン	ティア・自	影響・その他)		
炊き出し環境	マンハワーの状況 新香剤や 担当人数を聞き取り			数立・栄養管理状況 数立作成者や記録を創き取り				製作 ■冷蔵庁(有・ ■間理案(者・ ■快短替・電信 ■類理路具(名・	朝)任(種)	71 F
炊き出しの部段 (明五者所管)	■エネルギー類 ( 不) ■たんぱく森 ( 不足 ■野菜・果物 ( 不足 ■食子・嗜好飲料( 不)	· 良好 · ;	85 ) 85 )	N. Pr.						
全科物資等の 要望										
困っていることや 特記事項等										
	被果病	- (	A)						(	A)
	高島田	(	A)	117111					(	A)
tossus maurines	RUG	- (	J.						(	A)
個別の食支援が	アレルギー	- 1	N)			<b>架器磁机</b>			¢.	٨;
必要な方の状況	遊乳食	(-	(Y)			配布	状况		(	Y)
	極下禁害	- 1	N)						(	A)
	機能 その他		7)						(	N)
引起事項 今後の計画	7008									
課題への対応状況 ※対応後記入										

# 東日本大震災・被災者健康診査 (アンケート票)

# 【2】食事についておたすねします。

- (1) 1日の食事の回数について教えてください。 1日に ( )回
- (2) ここ数日を振り返って、次の食品を1日あたりどのくらい食べましたか。 それぞれ当てはまるもの1つに0を付けてください。

			1日あたり		
1) ごはん、パン、麺など	00	10	20	30	4回以上
2) 肉	00	1 🗇	20	30	4回以上
3) 魚、貝など	00	1 🗆	. 20	30	4回以上
4) 卯	. 00	1 🖸	20	30	4回以上
5) 豆腐、納豆など	00	1 🗆	20	30	4回以上
6) 野菜	00	1 🖸	20	30	4回以上
7) くだもの	00	1 🖸	20	30	4回以上
8) 牛乳・ヨーグルト・チーズなど	00.	1 🗆	20	30	4回以上

参考資料7 災害時の栄養・食生活支援マニュアル 被災地状況把握シート((独)国立健康・栄養研究所、(公社)日本栄養士会)

被災地状況抵	理量シート(例) 記入日 〇〇年 〇〇月 〇〇日
	避難所名( 〇〇〇避難所 )記入者氏名( 〇〇〇〇〇 )
避難所の状況	
ライフライン	水道 ( 使用可 · 使用不可 →給水車 ( 有 )・ 無 ) ガス ( 使用可 · 使用不可 )
	電気 (使用可・使用不可) 暖房器具(使用可・使用不可)
	トイレ 使用可一施設のトイレ ( 0 ) 個、仮設トイレ ( 5 ) 個) 使用不可 ( )
支援スタッフ	医師 常駐(1)名、巡回(無・有)→週()回
	保健師 常駐( 1 )名、巡回( 無・有 )→週( )回
	看護師 常駐( 0 )名、巡回( 無(有) →週( 1)回
	栄養士 常駐( 1 )名、巡回( 無·有 )→週( )回
	その他 ( 0 )名 (
支援物資	水
	水以外の飲料 (無・(有))→((十分)・ 不十分)
	弁当 ((無)· 有 ) → ( +分 · 不+分 )
	食品 (無·(有)) → (十分 · (不十分))
	これまでに届いた食品 ( 魚の缶詰、おにぎり、パン
	栄養機能食品・特別用途食品 (無)・ 有 ) → ( 十分 ・ 不十分 )
	医薬品 (無・(有)) → (十分・ (不十分))
/	〔無·(有))→((十分)· 不十分)
	提供主体 ((行政)・自衛隊)・ボランティア )
炊き出し	( 行っていない · 行っている ) → (開始日 平成 O年 O月 O日)
,	調理者 (行政・自衛隊・ボランティア・避難住民)
食事内容	(主食)・ たんぱく質を多く含む食品(肉、魚、卵、乳類等)・
	(野菜)・ 果物) ※記入日またはここ 2-3 日の状況をご記入下さい。
避難住民の状況	
避難所住民数	収容人数 (300)名 男女比 (男2:女3)
	年齢層 (
特別な配慮が	乳幼児 (いる)・いない ) (5) 名
必要な方	妊産婦 ( いる · (いない ) ( ) 名
	高齢者等嚥下困難な方 ((いる)・いない )(1)名
	慢性疾患等で食事制限が必要な方 (いる)・いない )(10)名
	食物アレルギーがある方 (いる・いない))( )名
×	対応状況 (おおむね対応できている・ 対応できていない)
	理由( 嚥下困難者への特別用途食品が入手困難であり、対応できていない )
自由記載欄(困	
っていること等)	
	5

# 参考資料 8 避難所情報報告内容 (日本栄養士会災害支援チーム活動マニュアル 基礎編)

【避難所情報報告内容】連記  ○食料等  水 (十分ある・ある・ない) [提供主体:行政・自衛隊・その利力 (十分ある・ある・ない) [提供主体:行政・自衛隊・その利力 当 (十分ある・ある・ない) [提供主体:行政・自衛隊・その利力 当 (十分ある・ある・ない) [提供主体:行政・自衛隊・その利力 を (十分ある・ある・ない) [提供主体:行政・自衛隊・その利力 を (十分ある・ある・ない) [提供主体:行政・自衛隊・その利力 を (十分ある・ある・ない) 明 菜 (十分ある・ある・ない) 明 禁 (1分ある・ある・ない) 明 禁 (1分ある・ない) 明 禁 (1分ある・ない) 明 禁 (1分ない) (1分を) (1										
水 (十分ある ・ ある ・ ない) [提供主体: 行政・自衛隊・その他	【避難所情報報告內容	容】追記								
<ul> <li>水以外の飲料 (十分ある ・ ある ・ ない) (提供主体: 行政・自衛隊・その付</li></ul>	○食料等									
# 当 (十分ある ・ ある ・ ない) [提供主体:行政・自衛隊・その他 栄養機能食品 (十分ある ・ ある ・ ない) [提供主体:行政・自衛隊・その他 医薬品 (十分ある ・ ある ・ ない) [提供主体:行政・自衛隊・その他 (一分ある ・ ある ・ ない) [提供主体:行政・自衛隊・その他 (一分ある ・ ある ・ ない) [提供主体:行政・自衛隊・その他 (一分ある ・ ある ・ ない) [担保主体:行政・自衛隊・その他 (一分ある ・ ある ・ ない) [担保主体:行政・自衛隊・その他 (一分ある ・ ある ・ ない) [担保主体:行政・自衛隊・その他 (一分ある ・ ある ・ ない) [担保主体:行政・自衛隊・その他 (一分のの) [提供主体:行政・自衛隊・その他 (一分のの) [提供主体:行政・自衛隊・その他 (一分のの) [提供主体:行政・自衛隊・その他 (一分のの) [提供主体:行政・自衛隊・その他 (一分の) (一分の) [担保主体:行政・自衛隊・その他 (一分のの) (一分の)	水	(十分ある	・あ	る・	なり	7)	〔提供主	体:	行政・自衛隊	・その他
栄養機能食品 (十分ある ・ ある ・ ない) [提供主体: 行政・自衛隊・その他医薬品 (十分ある ・ ある ・ ない) [提供主体: 行政・自衛隊・その他医薬品 (十分ある ・ ある ・ ない) たんぱく質 (十分ある ・ ある ・ ない) 野菜 (十分ある ・ ある ・ ない) 野菜 (十分ある ・ ある ・ ない) 界物 (十分ある ・ ある ・ ない) 別熱 (している ・ していない) (している ・ していない) (かき出し 状況 (行っている ・ 行っていない) (の炊き出し 状況 (行っている ・ 行っていない) (の炊き出し 状況 (行っている ・ でっていない) (の炊き出し では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	水以外の飲料	(十分ある	・あ	る・	ない	7)	〔提供主	体:	行政・自衛隊	・その他
<ul> <li>医薬品 (十分ある・ある・ない) (提供主体:行政・自衛隊・その信息</li> <li>○食事内容 主 食 (十分ある・ある・ない) たんぱく質 (十分ある・ある・ない) 野 菜 (十分ある・ある・ない) 果 物 (十分ある・ある・ない) 加 熱 (している・していない)</li> <li>○炊き出し 状 況 (行っている・行っていない) 明始日 (本日・昨日・1週間前・2週間前・それ以前) 調理者 (行政・自衛隊・ボランティア・遊難住民)</li> <li>○食事上の特別な配慮が必要な対象 乳幼児 (2名以上・1名・0名) ( )名 妊産婦 (2名以上・1名・0名) ( )名 「無下困難者 (2名以上・1名・0名) ( )名 (東事制限 (2名以上・1名・0名) ( )名 食事制限 (2名以上・1名・0名) ( )名 (東事制限 (2名以上・1名・0名) ( )名</li> <li>○まとめ 総合評価 (優・良・可・不可) 不足食品・物品 ( )</li> <li>□ 類点 ( )</li> </ul>	弁 当	(十分ある	・あ	る・	ない	7)	〔提供主	体:	行政・自衛隊	・その他
<ul> <li>○食事内容</li> <li>主食 (十分ある・ある・ない)</li> <li>たんぱく質 (十分ある・ある・ない)</li> <li>野菜 (十分ある・ある・ない)</li> <li>果物 (十分ある・ある・ない)</li> <li>加熱 (している・していない)</li> <li>〇炊き出し</li> <li>状況 (行っている・行っていない)</li> <li>明始日 (本日・昨日・1週間前・2週間前・それ以前)</li> <li>調理者 (行政・自衛隊・ボランティア・遊難住民)</li> <li>〇食事上の特別な配慮が必要な対象</li> <li>乳幼児 (2名以上・1名・0名) ( )名</li> <li>妊産婦 (2名以上・1名・0名) ( )名</li> <li>蝶下困難者 (2名以上・1名・0名) ( )名</li> <li>食事制限 (2名以上・1名・0名) ( )名</li> <li>食事制限 (2名以上・1名・0名) ( )名</li> <li>食事制限 (2名以上・1名・0名) ( )名</li> <li>食事制限 (2名以上・1名・0名) ( )名</li> </ul>										
主食 (十分ある ・ ある ・ ない) たんぱく質 (十分ある ・ ある ・ ない) 野 菜 (十分ある ・ ある ・ ない) 果 物 (十分ある ・ ある ・ ない) 加 熱 (している ・ していない)  〇炊き出し 状 況 (行っている ・ 行っていない) 明始日 (本日 ・ 昨日 ・ 1週間前 ・ 2週間前 ・ それ以前) 調理者 (行政 ・ 自衛隊 ・ ボランティア ・ 避難住民)  〇食事上の特別な配慮が必要な対象 乳幼児 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 妊産婦 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 妊産婦 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 転下困難者 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食物アレルギー(2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 ( )名  ○まとめ 総合評価 (優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可) 不足食品・物品( ) 問題点 ( )	医薬品	(十分ある	· あ	る・	ない	7)	〔提供主	体:	行政・自衛隊	・その他
たんぱく質 (十分ある · ある · ない) 野 菜 (十分ある · ある · ない) 果 物 (十分ある · ある · ない) 加 熱 (している · していない)  〇炊き出し 状 況 (行っている · 行っていない) 開始日 (本日 · 昨日 · 1週間前 · 2週間前 · それ以前) 調理者 (行政 · 自衛隊 · ボランティア · 避難住民)  〇食事上の特別な配慮が必要な対象 乳幼児 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 妊産婦 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 妊産婦 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 転下困難者 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 合き事制限 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名	○食事内容									
野 菜 (十分ある ・ ある ・ ない) 果 物 (十分ある ・ ある ・ ない) 加 熱 (している ・ していない)  〇 炊き出し 状 況 (行っている ・ 行っていない) 明始日 (本日 ・ 昨日 ・ 1週間前 ・ 2週間前 ・ それ以前) 調理者 (行政 ・ 自衛隊 ・ ボランティア ・ 避難住民)  〇 食事上の特別な配慮が必要な対象 乳幼児 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 妊産婦 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 蝶下困難者 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 紫下困難者 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 合 食物アレルギー(2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名  〇 まとめ 総合評価 (優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可) 不足食品・物品 ( ) 問題点 ( )	主 食	(十分ある		ある		ない)				
果物 (十分ある・ある・ない)加熱 (している・していない)  ○炊き出し 状況 (行っている・行っていない) 明始日 (本日・昨日・1週間前・2週間前・それ以前) 調理者 (行政・自衛隊・ポランティア・避難住民)  ○食事上の特別な配慮が必要な対象 乳幼児 (2名以上・1名・0名) ( )名 妊産婦 (2名以上・1名・0名) ( )名 嚥下困難者 (2名以上・1名・0名) ( )名食事制限 (2名以上・1名・0名) ( )名食事制限 (2名以上・1名・0名) ( )名食事制限 (2名以上・1名・0名) ( )名	たんぱく質	(十分ある		ある		ない)				
加 熱 (している ・ していない)  () (たき出し 状 況 (行っている ・ 行っていない) 明始日 (本日 ・ 昨日 ・ 1週間前 ・ 2週間前 ・ それ以前) 調理者 (行政 ・ 自衛隊 ・ ボランティア ・ 避難住民)  () 食事上の特別な配慮が必要な対象 乳幼児 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 妊産婦 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 無下困難者 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食物アレルギー(2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 () まとめ 総合評価 (優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可) 不足食品・物品 ( ) 問題点 ( )	野 菜	(十分ある		ある		ない)				
<ul> <li>○炊き出し 状況 (行っている ・ 行っていない) 開始日 (本日 ・ 昨日 ・ 1週間前 ・ 2週間前 ・ それ以前) 調理者 (行政 ・ 自衛隊 ・ ボランティア ・ 避難住民)</li> <li>○食事上の特別な配慮が必要な対象 乳幼児 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 妊産婦 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 既下困難者 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名</li> <li>食事制限 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名</li> <li>食物アレルギー(2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名</li> </ul>	果物	(十分ある		ある	•	ない)				
状 況 (行っている ・ 行っていない) 開始日 (本日 ・ 昨日 ・ 1週間前 ・ 2週間前 ・ それ以前) 調理者 (行政 ・ 自衛隊 ・ ボランティア ・ 避難住民)  〇食事上の特別な配慮が必要な対象 乳幼児 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 妊産婦 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 嚥下困難者 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食物アレルギー(2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 ( ) 名 ( ) 名 ( ) まとめ 総合評価 (優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可) 不足食品・物品( ) )  同題点 ( )	加熱	(している	•	してい	いない	1)				
明始日 (本日 ・ 昨日 ・ 1週間前 ・ 2週間前 ・ それ以前) 調理者 (行政 ・ 自衛隊 ・ ボランティア ・ 避難住民) 〇食事上の特別な配慮が必要な対象 乳幼児 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 妊産婦 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 嚥下困難者 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食物アレルギー(2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 企物アレルギー(2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名	○炊き出し									
調理者 (行政 ・ 自衛隊 ・ ボランティア ・ 避難住民)  ()食事上の特別な配慮が必要な対象 乳幼児 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 妊産婦 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 嚥下困難者 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 食物アレルギー(2名以上 ・ 1名 ・ 0名) ( )名 ()まとめ 総合評価 (優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可) 不足食品・物品( ) 問題点 ( )	状 況 (行っ)	ている ・	行っ	ていた	よい)					
<ul> <li>○食事上の特別な配慮が必要な対象</li> <li>乳幼児 (2名以上・1名・0名) ()名</li> <li>妊産婦 (2名以上・1名・0名) ()名</li> <li>嚥下困難者 (2名以上・1名・0名) ()名</li> <li>食事制限 (2名以上・1名・0名) ()名</li> <li>食物アレルギー(2名以上・1名・0名) ()名</li> </ul> ○まとめ <ul> <li>総合評価 (優・良・可・不可)</li> <li>不足食品・物品 ()</li> <li>問題点 ()</li> </ul>	開始日 (本日	<ul><li>昨日</li></ul>		1週間	間前	. 2	2 週間前	•	それ以前)	
乳幼児 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 妊産婦 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 嚥下困難者 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 食事制限 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 食物アレルギー(2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 ( )まとめ 総合評価 (優 · 良 · 可 · 不可) 不足食品・物品( ) ) 問題点 ( )	調理者 (行政	<ul> <li>自衛隊</li> </ul>		ボ	ランラ	・イア	• 遊	難住	民)	
妊産婦       (2名以上・1名・0名) ()名         嚥下困難者 (2名以上・1名・0名) ()名         食事制限 (2名以上・1名・0名) ()名         食物アレルギー (2名以上・1名・0名) ()名         ○まとめ         総合評価 (優・良・可・不可)         不足食品・物品 (問題点 ())										
<ul> <li>嚥下困難者 (2名以上・1名・0名) ()名 食事制限 (2名以上・1名・0名) ()名 食物アレルギー(2名以上・1名・0名) ()名</li> <li>○まとめ 総合評価 (優・良・可・不可) 不足食品・物品( 問題点 ())</li> </ul>	○食事上の特別な	配慮が必要な	対象							
食事制限 (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 食物アレルギー(2名以上 · 1名 · 0名) ( )名 ○まとめ 総合評価 (優 · 良 · 可 · 不可) 不足食品・物品( ) 問題点 ( )						0名)	(	)	名	
食物アレルギー (2名以上 · 1名 · 0名) ( )名  ○まとめ 総合評価 (優 · 良 · 可 · 不可)  不足食品・物品 ( ) 問題点 ( )	乳幼児	(2名以上	•	1名					-	
<ul><li>○まとめ</li><li>総合評価 (優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可)</li><li>不足食品・物品( )</li><li>問題点 ( )</li></ul>	乳幼児 妊産婦	(2名以上 (2名以上		1名 1名		0名)	(	)	名	
総合評価 (優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可) 不足食品・物品 ( ) 問題点 ( )	乳幼児 妊産婦 嚥下困難者 食事制限	(2名以上 (2名以上 (2名以上 (2名以上		1名 1名 1名 1名	:	0名) 0名) 0名)	(	)	名 名	
不足食品・物品 ( ) 問題点 ( )	乳幼児 妊産婦 嚥下困難者 食事制限	(2名以上 (2名以上 (2名以上 (2名以上		1名 1名 1名 1名	:	0名) 0名) 0名)	(	)	名 名 名	
問題点 ( )	乳幼児 妊産婦 嚥下困難者 食事制限 食物アレルギー	(2名以上 (2名以上 (2名以上 (2名以上		1名 1名 1名 1名	:	0名) 0名) 0名)	(	)	名 名 名	
	乳幼児 妊産婦 嚥下困難者 食事制限 食物アレルギー	(2名以上 (2名以上 (2名以上 (2名以上 (2名以上		1名 1名 1名 1名 1名		0名) 0名) 0名) 0名)	(	)	名 名 名	
コメント (	乳幼児 妊産婦 嚥下困難者 食事制限 食物アレルギー ○ま 総合評価	(2名以上 (2名以上 (2名以上 (2名以上 (2名以上 (2名以上		1名 1名 1名 1名 1名		0名) 0名) 0名) 0名)	(	)	名 名 名 名	
	乳幼児 妊婦 嚥下 困難者 食物アレルギー () まさ合評 の で また の で の の の の の の の の の の の の の の の の の	(2名以上 (2名以上 (2名以上 (2名以上 (2名以上 (2名以上		1名 1名 1名 1名 1名		0名) 0名) 0名) 0名)	(	)	名名名名名	

# 参考資料 9 被災地状況調査票(日本栄養士会)

Appendix-1. 調査票(避難所の状況)

被害状況調査票 (ステップ [ ] 市町村名						資料1
		至成	年	Д	В	跨现在
		避難所	5.:			No.
		代表者名	<u> </u>		連絡先:	
		<b>点担当</b> 多	t:		選輯先:	
規查项目	概数	及び状況		-	借寄	·
1 人数把握						
〇 避難者数			٨			
〇 配象数			食			
〇 ミルク又は離乳食の必要な者			٠,			
<ul><li>○ 高齢・障害等で普通の食事が食べられない者</li></ul>			٨			
〇 栄養管理が必要な者						
・食物アレルギー	-		, ,	-	-	
• 揮瘡			٨			•
・その他 ( )			٨			
2 <b>開堰に対するライフラインの</b> 状況	-					
〇 報気	使用可	· 19	標不可			
○ ガス	使用可	. 9	使用不可			-
〇 水道	使用可	· @	用不可			
3 城理の可否	可	至				
4 食品の遊不足	, A	· #		過剰: 不足:		